

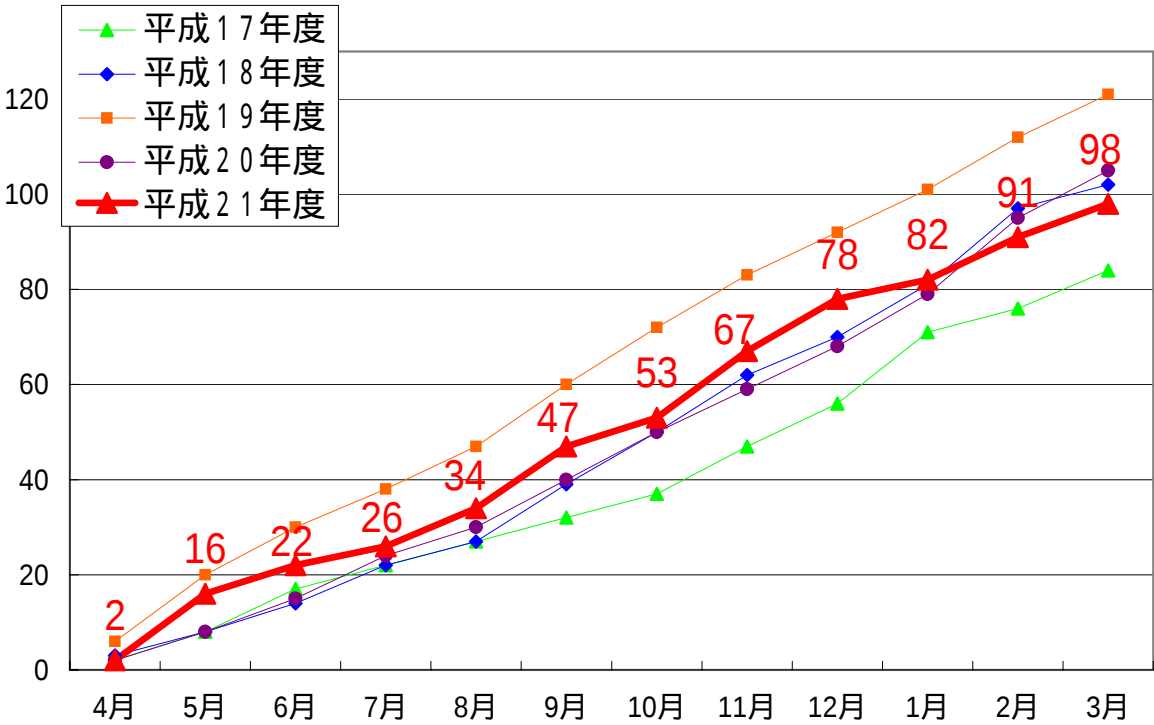
工事事務(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところでありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事務が発生しました。
各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事務が再び発生することのないように工事事務概要を皆様にお知らせ致します。
本資料を活用し、請負業者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願い致します。

【工事事務(速報)発生状況】 (H22.3.31現在)

	3月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成21年度(今年度)	7件	98件	1人	38人
平成20年度(昨年度)	10件	105件	2人	54人

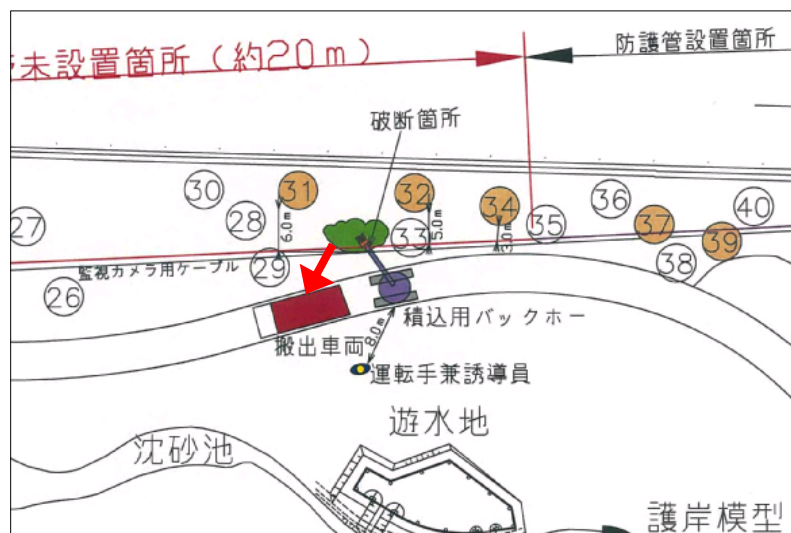
注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事務発生件数(速報)を示す。
注2) 「3月発生件数」は、3/1～3/31の間に起きた件数。(月毎分)
注3) 「累計件数」は、4/1～3/31の間に起きた件数。(累計分)
注4) 「死亡者数」・「負傷者数」は、4/1～3/31の累計人数を示す。
注5) 平成21年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。



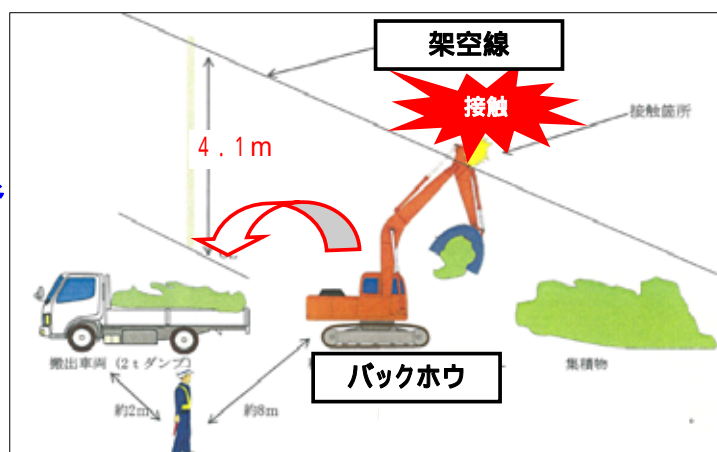
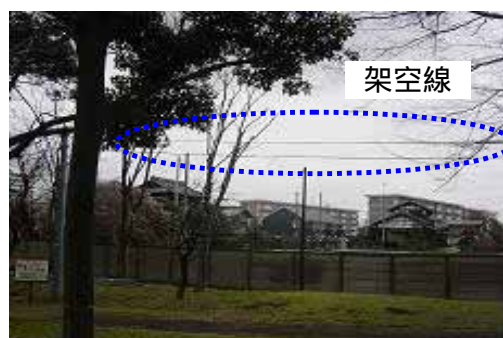
■ 問合せ先: 企画部 技術調査課 渡辺・直海 (TEL 048-600-1332)

発生日時	平成 22 年 3 月 4 日 (木) 11 時 15 分	天候	曇
工事情報	その他事務所 造園工事		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
被災の程度			
架空線(事務所構内監視用カメラケーブル)切断			
事故概要	剪定により発生した枝をバックホウにてトラックに積み込んでいたところ、上空の架空線(構内監視用カメラケーブル)にバックホウのアームが接触し、切断したもの。		

事故発生状況



損傷箇所



集積した枝葉をバックホウ(0.2m3級)にてダンプトラックに積み込みしていたところ、誤ってアームを上げてしまい、上空の架空線(4.1m)に接触して損傷させたもの。

【事故発生原因】

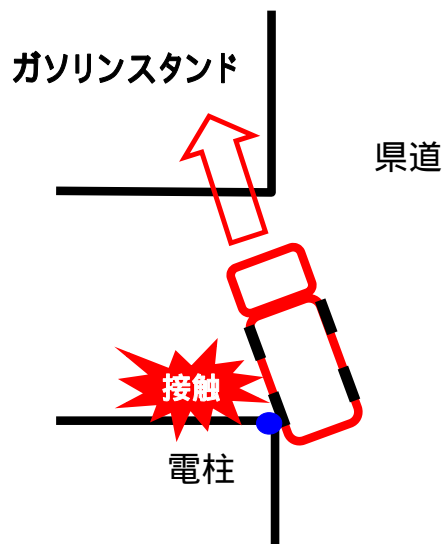
- ・オペレーターと誘導員の連携不足
- ・架空線近接時の作業方法不徹底

【事故防止のポイント】

- ・専任の重機誘導員の配置
- ・合図等誘導方法の確認
- ・架空線近接箇所における作業方法の周知徹底

発生日時	平成 22 年 3 月 5 日 (金)				16 時 15 分	天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務						
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度			
	-	-	-	車両左側にキズ			
事故概要	ガソリンスタンドに入ろうとしたところ、目測を誤り、入り口付近に設置された電柱に接触したものの。						

事故発生状況



・官用車(4tトラック)に給油するため事務所からガソリンスタンドへ向かった。
 ・県道からガソリンスタンドへ進入する際に、道路沿いに設置されていた電柱にトラック荷台左側面を接触させたものの。



損傷状況写真

【事故発生原因】

・運転手の周囲確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】

・車両運転安全教育の徹底 など

発生日時	平成 22 年 3 月 9 日 (火) 8 時 40 分				天候	曇
工事情報	河川系事務所 一般土木工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	67	作業員	左手甲裂傷 腱断裂		
事故概要	ベビーサンダーを用いて脱型(型枠を切断)を行った際、回転中の刃が弾かれ、作業員の左手甲に接触し、負傷したもの。					

事故発生状況



- ・現場打ちを行った埋設管端部枅の型枠材を撤去するため、作業員が枅の中に入って作業していた。(枅寸法:800×800)
- ・型枠材が枅と配管の間に挟まりとれなかったため、ベビーサンダー(薄物切断用の刃に交換)を持込使用した。
- ・回転中の刃が枅に弾かれ、作業員の左手甲に接触し、負傷したもの。



使用したベビーサンダー

【事故発生原因】

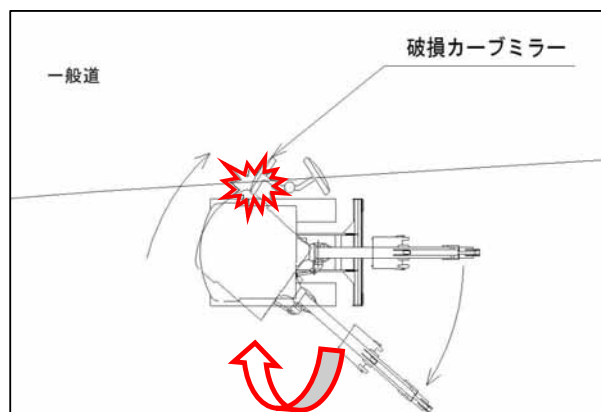
- ・本来使用すべき工具ではないものを使用したこと。

【事故防止のポイント】

- ・用途に応じた工具の使用を徹底する。
など

発生日時	平成 22 年 3 月 12 日 (金) 15 時 00 分				天候	晴
工事情報	河川系事務所 電気設備工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	カーブミラー損傷		
事故概要	作業完了後バックホウを移動させるため旋回したところ、キャビン天井部分がカーブミラーと接触し、損傷させたもの。					

事故発生状況



作業が完了し、使用したバックホウ (0.066m³) を運搬車両へ積み込むため、移動しようと旋回したところ、キャビン天井部分がカーブミラーと接触して、鏡面を損傷。

【事故発生原因】

- ・旋回時の周囲安全確認不足。
- ・誘導無しで重機を移動

【事故防止のポイント】

- ・障害物周辺で重機を稼働する際は、誘導員を配置し、合図に従う など

発生日時	平成 22 年 3 月 19 日 (金) 10 時 50 分					天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務						
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度			
	-	-	-	パトロールカーステップ損傷			
事故概要	パトロールカーにて河川巡視中、一般道へ右折する際、ガードレールを巻き込み、パトロールカーのステップ部分を損傷させたもの。						

事故発生状況



管理用道路から並行する一般道へ右折する際に、管理用道路と一般道の境に設置されていたガードレールに、パトロールカー左側面のステップ部を接触させたもの。



ステップ部分損傷状況

【事故発生原因】

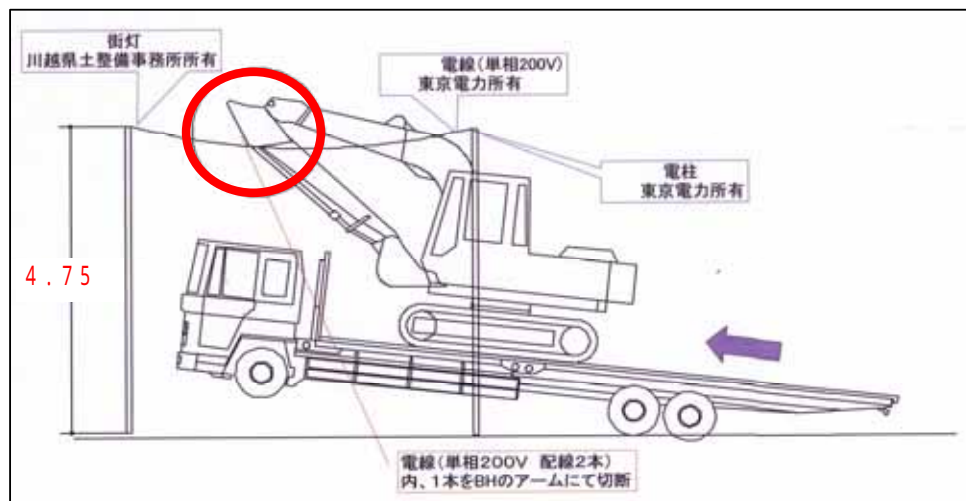
・運転手の周囲確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】

・車両運転安全教育の徹底 など

発生日時	平成 22 年 3 月 24 日 (水) 14 時 10 分				天候	雨
工事情報	河川系事務所 一般土木工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	架空線(道路照明灯電線)切断		
事故概要	バックホウを回送車に積み込む際、上空の架空線にアームが接触し切断したもの。					

事故発生状況



- ・現場で使用したバックホウ(0.4m³)を回送するため、現場沿いの県道に運搬用トレーラを停車させて積み込み作業を実施。
- ・バックホウを運搬用トレーラ荷台に載せる際に、上空の架空線に気付かず積み込み作業を実施したところ、アームが架空線に接触したもの。

【事故発生原因】

- ・積み込み作業を障害物(架空線)の下で実施したこと。
- ・障害物有無等の周囲安全確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】

- ・誘導員、監視員の配置
- ・周囲の状況を確認したうえで、作業場所を決定 など